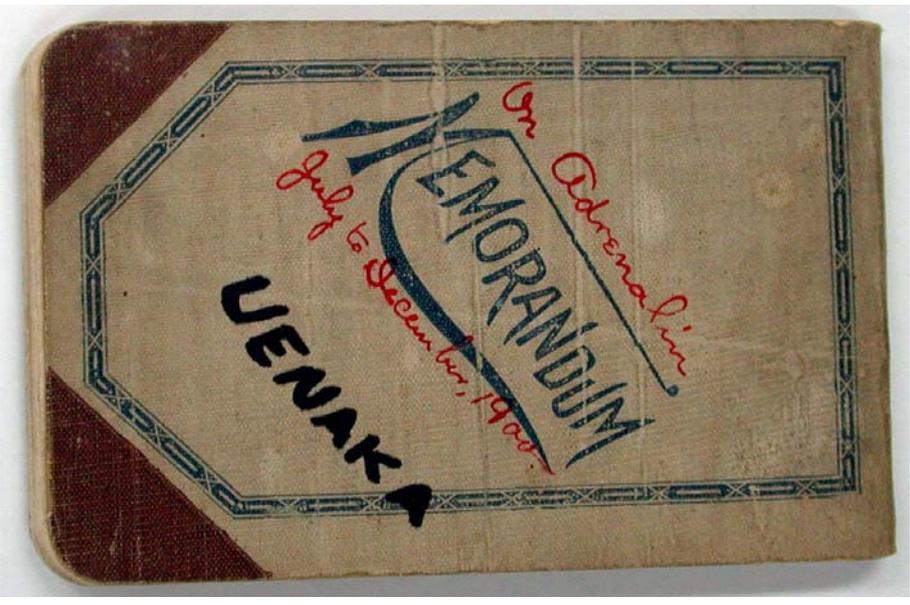


登録番号	第 00072 号		
登録年月日	平成22年10月6日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	上中啓三 アドレナリン実験ノート		
所在地	兵庫県西宮市		
	教行寺		
所有者 (管理者)	個人蔵		
製作者(社)	上中啓三		
製作年	1900年		
選定理由	<p>1900年、高峰譲吉は助手・上中啓三とともに、当時医学界で大きな研究課題であった副腎抽出液に存在する生理活性物質の単離精製に取り組み、その物質を結晶化することに成功し、「アドレナリン」と命名した。これは、世界で初めてホルモンを単離精製したものである。この実験ノートは、実際に実験を行った上中啓三によるもので、実験を開始した7月20日から同年11月15日までについて記載されている。この単離精製については、高峰の死後に論争があり、米国では「エピネフリン」の名称で医療分野で使われてきたが、本実験ノートは、高峰・上中により初めて結晶化されたことを示すものであり、世界的にみても重要な資料である。現在、上中啓三の菩提寺である西宮市名塩の教行寺に保管されている。</p>		
登録基準	1 - 口		

公開・非公開	非公開
--------	-----

写真	
その他参考となるべき事項	